



国土交通省

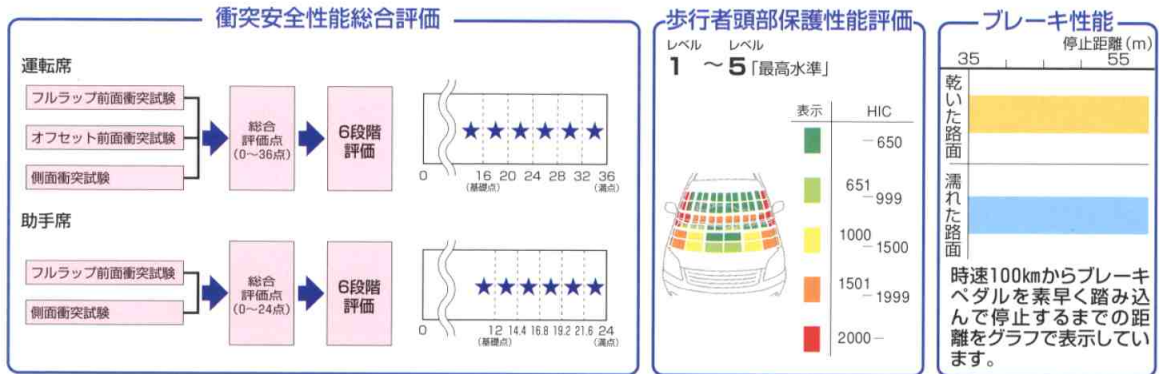


独立行政法人自動車事故対策機構

2005.1

自動車アセスメントの2004年度前期結果

※試験車は、販売店から任意に抽出し購入する方法等により、試験対象車種の中から最も売れ筋のグレードの車を調達しています。



衝突安全性能試験及び歩行者頭部保護性能試験の評価方法等については(独)自動車事故対策機構のホームページ <http://www.nasva.go.jp>をご覧ください。

カテゴリー	試験対象車種 試験車	衝突安全性能総合評価			歩行者頭部保護性能評価	ブレーキ性能	
		フルラップ	オフセット	側面		乾いた路面	濡れた路面
乗用車A 排気量1500cc以下(1BOX&ミニバン除く)							
	発売2004年8月~ トヨタ プリウス 試験車 プリウス S 試験車の排気量: 1,496cc	運転席	★★★★★	★★★★★	レベル 2	乾いた路面	45.8
		助手席	★★★★★	★★★★★		濡れた路面	54.8
乗用車C 排気量2000cc超(1BOX&ミニバン除く)							
	発売2003年12月~ トヨタ クラウン 試験車 クラウン ロイヤルサルーン 試験車の排気量: 2,994cc	運転席	★★★★★	★★★★★	レベル 2	乾いた路面	44.4
		助手席	★★★★★	★★★★★		濡れた路面	51.4
1BOX&ミニバン(座席が3列以上のもの)							
	発売2004年8月~ トヨタ シエンタ 試験車 シエンタ X 試験車の排気量: 1,496cc	運転席	★★★★★	★★★★★	レベル 3	乾いた路面	46.0
		助手席	★★★★★	★★★★★		濡れた路面	52.3
	発売2004年5月~ ホンダ エリシオン 試験車 エリシオン G 試験車の排気量: 2,354cc	運転席	★★★★★	★★★★★	レベル 3	乾いた路面	43.4
		助手席	★★★★★	★★★★★		濡れた路面	50.9

希望試験車種

軽自動車							
	発売2004年10月~ 注 ホンダ ライフ 試験車 ライフ F 試験車の排気量: 658cc	運転席	★★★★★	★★★★★	レベル 2	乾いた路面	43.8
		助手席	★★★★★	★★★★★		濡れた路面	49.4

注: この試験車種は、自動車製作者からの申し出による希望試験車種であり、側面衝突試験のみを実施し、その他は2003年度の試験結果を流用しています。

乗用車A 排気量1500cc以下 (1BOX&ミニバン除く)

試験対象車種

トヨタ プリウス

試験車

プリウス S

発売2004年8月～

トヨタ自動車株式会社

型式：DAA-NHW20-AHEEB

排気量：1,496cc 車両重量：1,250kg

全長×全幅×全高：4,445×1,725×1,490mm

モーター、FF、5人乗り

タイヤ：185/65R15 88S、GOOD YEAR GT3



試験車重量 (kg)	試験車安全装備状況
フルラップ：1,471 オフセット：1,476 側面：1,351	<ul style="list-style-type: none"> ●ABS：有 ●エアバッグ：運転席：有/助手席：有 ●サイドエアバッグ：無 ●シートベルト・プリテンショナー：有 ●シートベルト・フォース（ロード）リミッター：有

●フルラップ前面衝突試験

乗員保護性能	頭部 傷害値 [HIC]	頸部			胸部 合成 加速度 [G-3m秒]	胸部 変位 [mm]	下肢部				車体変形		ドアの 開閉性 衝突後の 燃料漏れ	救出性
		せん断 荷重 [kN]	引張 荷重 [kN]	伸張 モーメント [Nm]			大腿骨荷重 [kN]	右下肢 上部TI 下部TI	左下肢 上部TI 下部TI	ステアリング 変形量 [mm]	フーネベル 変形量 [mm]			
												右脚 左脚		
運転席 レベル4 (85.9%)	10.31点 (85.9%)	280.5	0.39	1.46	27.17	42.93	31.50	1.08 3.23	0.61 0.33	0.55 0.29	0 0	0 0	衝突後の 燃料漏れ	救出性
助手席 レベル4 (79.3%)	9.52点 (79.3%)	218.7	0.91	1.30	28.49	48.40	26.10	1.59 0.65	0.76 0.50	0.47 0.32	— —	— —	衝突後の 燃料漏れ	救出性



●オフセット前面衝突試験

乗員保護性能	頭部 傷害値 [HIC]	頸部			胸部 合成 加速度 [G-3m秒]	胸部 変位 [mm]	下肢部				車体変形		ドアの 開閉性 衝突後の 燃料漏れ	救出性
		せん断 荷重 [kN]	引張 荷重 [kN]	伸張 モーメント [Nm]			大腿骨荷重 [kN]	右下肢 上部TI 下部TI	左下肢 上部TI 下部TI	ステアリング 変形量 [mm]	フーネベル 変形量 [mm]			
												右脚 左脚		
運転席 レベル5 (93.8%)	11.25点 (93.8%)	358.9	0.36	1.23	10.43	42.37	22.55	2.98 1.76	0.41 0.16	0.36 0.29	5 0	82 0	衝突後の 燃料漏れ	救出性
助手席 レベル5 (96.9%)	11.63点 (96.9%)	116.9	0.73	1.02	19.42	35.10	24.78	3.06 0.23	0.31 0.22	0.29 0.31	— —	— —	衝突後の 燃料漏れ	救出性



※フルラップ前面衝突試験及びオフセット前面衝突試験のデータ欄中、頸部の「せん断荷重」、「引張荷重」のデータは最大値を記載しています。

●側面衝突試験

乗員保護性能	頭部 傷害値 [HPC]	胸部 変位 [mm]	腹部 荷重 [kN]	恥骨 荷重 [kN]	ドアの 開閉性 (助手席側) 衝突後の 燃料漏れ	救出性
運転席 レベル5 (100.0%)	12.00点 (100.0%)	218.8	15.23	0.94	2.33	救出性



ドアの開閉性

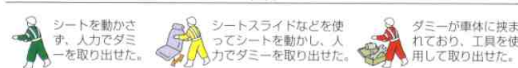
衝突試験後の各ドアの開けやすさの程度など



衝突後の乗客現象は側面衝突試験の際、随時みられる。試験は側面衝突時の乗員保護性能を評価するもので、静止状態で実施しており、走行中の安定性を評価するものではありません。

救出性

衝突試験後のダミーの取り出しやすさの程度



衝突後の燃料漏れ

衝突試験後の試験車からの燃料漏れの有無



乗用車C 排気量2000cc超 (1BOX&ミニバン除く)

試験対象車種

トヨタ クラウン

試験車

クラウン ロイヤルサルーン

発売2003年12月～

トヨタ自動車株式会社

型式: DBA-GRS182-AETQH

排気量: 2,994cc 車両重量: 1,580kg

全長×全幅×全高: 4,840×1,780×1,470mm

A/T、FR、5人乗り

タイヤ: 215/60R16 95H、TOYO PROXES J33



衝突安全性能総合評価

運転席



得点 33.81点
(得点率93.9%)

助手席



得点 22.50点
(得点率93.7%)

試験車重量 (kg)

フルラップ: 1,792
オフセット: 1,794
側面: 1,669

試験車安全装備状況

- ABS: 有
- エアバッグ: 運転席: 有 / 助手席: 有
- サイドエアバッグ: 有
- シートベルト・プリテンショナー: 有
- シートベルト・フォース (ロード) リミッター: 有
- ※運転席、助手席SRSニーエアバッグ

●フルラップ前面衝突試験

乗員保護性能	頭部		頸部		胸部		下肢部				車体変形		ドアの開閉性 衝突後の燃料漏れ	救出性
	傷害値	せん断荷重	引張荷重	伸張モーメント	合成加速度	胸部変位	大腿骨荷重 [kN]	右下肢	左下肢	ステアリング変形量 [mm]	ブレーキペダル変形量 [mm]			
	[HIC]	[kN]	[kN]	[Nm]	[G-3m秒]	[mm]	右脚 左脚	上部TI 下部TI	上部TI 下部TI	後方移動量 上方移動量	後方移動量 上方移動量			
運転席	10.85点 (90.4%)	257.2	0.42	1.30	26.58	38.37	27.94	2.58 2.08	0.37 0.50	0.42 0.58	0 0	3 0	救出性	救出性
助手席	10.50点 (87.5%)	260.6	0.56	1.06	19.84	44.63	26.35	1.83 2.28	0.47 0.59	0.28 0.47	—	—	救出性	救出性



●オフセット前面衝突試験

乗員保護性能	頭部		頸部		胸部		下肢部				車体変形		ドアの開閉性 衝突後の燃料漏れ	救出性
	傷害値	せん断荷重	引張荷重	伸張モーメント	合成加速度	胸部変位	大腿骨荷重 [kN]	右下肢	左下肢	ステアリング変形量 [mm]	ブレーキペダル変形量 [mm]			
	[HIC]	[kN]	[kN]	[Nm]	[G-3m秒]	[mm]	右脚 左脚	上部TI 下部TI	上部TI 下部TI	後方移動量 上方移動量	後方移動量 上方移動量			
運転席	10.97点 (91.4%)	274.3	0.32	1.44	23.14	41.38	24.99	2.86 3.42	0.27 0.41	0.40 0.63	6 0	68 0	救出性	救出性
助手席	11.88点 (99.0%)	116.4	1.02	0.86	17.95	33.47	21.07	1.87 2.05	0.46 0.20	0.29 0.28	—	—	救出性	救出性



※フルラップ前面衝突試験及びオフセット前面衝突試験のデータ欄中、頸部の「せん断荷重」、「引張荷重」のデータは最大値を記載しています。

●側面衝突試験

乗員保護性能	頭部	胸部	腹部	恥骨	ドアの開閉性 (助手席側) 衝突後の燃料漏れ	救出性
	傷害値	変位	荷重	荷重		
レベル	[HPC]	[mm]	[kN]	[kN]		
運転席	12.00点 (100.0%)	27.6	21.12	0.70	2.40	救出性



ドアの開閉性

衝突試験後の各ドアの開けやすさの程度など



衝突後の燃料漏れは側面衝突試験の際、時たまみられる。試験は側面衝突時の乗員保護性能を評価するもので、静止状態で実施しており、走行中の安定性を評価するものではありません。

救出性

衝突試験後のダミーの取り出しやすさの程度



シートを動かさず、人力でダミーを取り出した。
シートスライドなどを使ってシートを動かし、人力でダミーを取り出した。
ダミーが車体に挟まれており、工具を使用して取り出した。

衝突後の燃料漏れ

衝突試験後の試験車からの燃料漏れの有無



燃料漏れがなかった。
燃料漏れがあった。

1BOX&ミニバン (座席が3列以上のもの)

試験対象車種

トヨタ シエンタ

試験車

シエンタ X

発売2004年8月~

トヨタ自動車株式会社

型式: CBA-NCP81G-KWXEK

排気量: 1,496cc 車両重量: 1,210g

全長×全幅×全高: 4,100×1,695×1,670mm

A/T、FF、7人乗り

タイヤ: 175/70R14 84S、TOYO J36



衝突安全性能総合評価

運転席



得点 32.14点
(得点率89.3%)

助手席



得点 21.37点
(得点率89.0%)

試験車重量 (kg)

フルラップ: 1,424
オフセット: 1,421
側面: 1,302

試験車安全装備状況

- ABS: 有
- エアバッグ: 運転席: 有 / 助手席: 有
- サイドエアバッグ: 無
- シートベルト・プリテンショナー: 有
- シートベルト・フォース (ロード) リミッター: 有

●フルラップ前面衝突試験

乗員保護性能	頭部		頸部		胸部		下肢部			車体変形		ドアの開閉性 衝突後の燃料漏れ	救出性
	傷害値	せん断荷重	引張荷重	伸張モーメント	合成加速度	胸部変位	大腿骨荷重 [kN]	右下肢	左下肢	ステアリング変形量 [mm]	ブレーキペダル変形量 [mm]		
	[HIC]	[kN]	[kN]	[Nm]	[G-3m秒]	[mm]	右脚 左脚	上部TI 下部TI	上部TI 下部TI	後方移動量 上方移動量	後方移動量 上方移動量		
運転席	レベル4 9.93点 (82.8%)	318.2	0.39	1.21	37.32	42.71	26.41	4.16 3.91	0.41 0.45	0.40 1.02	0 0	41 0	救出性
助手席	レベル4 9.37点 (78.1%)	338.2	0.49	0.93	10.44	52.70	26.09	1.30 0.69	0.48 0.17	0.47 0.24	-	-	救出性



●オフセット前面衝突試験

乗員保護性能	頭部		頸部		胸部		下肢部			車体変形		ドアの開閉性 衝突後の燃料漏れ	救出性
	傷害値	せん断荷重	引張荷重	伸張モーメント	合成加速度	胸部変位	大腿骨荷重 [kN]	右下肢	左下肢	ステアリング変形量 [mm]	ブレーキペダル変形量 [mm]		
	[HIC]	[kN]	[kN]	[Nm]	[G-3m秒]	[mm]	右脚 左脚	上部TI 下部TI	上部TI 下部TI	後方移動量 上方移動量	後方移動量 上方移動量		
運転席	レベル4 10.21点 (85.1%)	329.6	0.48	1.54	17.85	39.10	29.46	4.82 3.53	0.21 0.29	0.43 0.18	14 19	180 13	救出性
助手席	レベル5 11.51点 (95.9%)	275.7	0.49	1.01	17.19	32.81	25.73	1.59 0.27	0.36 0.16	0.20 0.28	-	-	救出性



※フルラップ前面衝突試験及びオフセット前面衝突試験のデータ欄中、頸部の「せん断荷重」、「引張荷重」のデータは最大値を記載しています。

●側面衝突試験

乗員保護性能	頭部	胸部	腹部	恥骨	ドアの開閉性 (助手席側) 衝突後の燃料漏れ	救出性
	傷害値	変位	荷重	荷重		
レベル	[HPC]	[mm]	[kN]	[kN]		
運転席	レベル5 12.00点 (100.0%)	188.4	0.31	0.52	2.50	救出性



ドアの開閉性

衝突試験後の各ドアの開けやすさの程度など



衝突後の乗員保護性能は側面衝突試験の際、瞬時にみられる。試験は側面衝突時の乗員保護性能を評価するもので、静止状態で実施しており、走行中の安定性を評価するものではありません。

救出性

衝突試験後のダミーの取り出しやすさの程度



シートを動かさず、人力でダミーを取り出した。シートスライドなどを使ってシートを動かし、人力でダミーを取り出した。ダミーが車体に投まれており、工具を使用して取り出した。

衝突後の燃料漏れ

衝突試験後の試験車からの燃料漏れの有無



燃料漏れがなかった。燃料漏れがあった。

1BOX&ミニバン (座席が3列以上のもの)

試験対象車種

ホンダ エリシオン

試験車

エリシオン G

発売2004年5月~

本田技研工業株式会社

型式: DBA-RR1

排気量: 2,354cc 車両重量: 1800kg

全長×全幅×全高: 4,840×1,830×1,790mm

A/T、FF、8人乗り

タイヤ: 215/65R16 98S、YOKOHAMA ASPEC A349



衝突安全性能総合評価

運転席



得点33.90点
(得点率94.2%)

助手席



得点23.33点
(得点率97.2%)

試験車重量 (kg)

フルラップ: 2,018
オフセット: 2,016
側面: 1,892

試験車安全装備状況

- ABS: 有
- エアバッグ: 運転席: 有/助手席: 有
- サイドエアバッグ: 無
- シートベルト・プリテンショナー: 有
- シートベルト・フォース (ロード) リミッター: 有

●フルラップ前面衝突試験

乗員保護性能	頭部		頸部			胸部		下肢部			車体変形		ドアの開閉性 衝突後の燃料漏れ	救出性
	傷害値	せん断荷重	引張荷重	伸張モーメント	合成加速度	胸部変位	大腿骨荷重 [kN]	右下肢	左下肢	ステアリング変形量 [mm]	ブレーキペダル変形量 [mm]			
	[HIC]	[kN]	[kN]	[Nm]	[G-3m秒]	[mm]	右脚 左脚	上部TI 下部TI	上部TI 下部TI	後方移動量 上方移動量	後方移動量 上方移動量			
運転席	レベル5 11.24点 (93.7%)	329.5	0.36	0.74	26.99	39.66	24.44	0.35 0.50	0.55 0.31	0.61 0.28	0 29	10 17	救出性	救出性
助手席	レベル5 11.33点 (94.4%)	360.1	0.53	1.02	10.56	42.00	26.91	1.20 1.47	0.33 0.29	0.34 0.13	—	—	救出性	救出性



●オフセット前面衝突試験

乗員保護性能	頭部		頸部			胸部		下肢部			車体変形		ドアの開閉性 衝突後の燃料漏れ	救出性
	傷害値	せん断荷重	引張荷重	伸張モーメント	合成加速度	胸部変位	大腿骨荷重 [kN]	右下肢	左下肢	ステアリング変形量 [mm]	ブレーキペダル変形量 [mm]			
	[HIC]	[kN]	[kN]	[Nm]	[G-3m秒]	[mm]	右脚 左脚	上部TI 下部TI	上部TI 下部TI	後方移動量 上方移動量	後方移動量 上方移動量			
運転席	レベル5 10.66点 (88.8%)	249.4	0.52	1.44	28.35	42.87	23.71	0.14 1.12	0.49 0.31	0.65 0.43	0 50	25 18	救出性	救出性
助手席	レベル4 10.26点 (85.5%)	581.1	0.94	1.82	14.19	47.39	22.90	0.90 0.85	0.43 0.13	0.48 0.18	—	—	救出性	救出性



※フルラップ前面衝突試験及びオフセット前面衝突試験のデータ欄中、頸部の「せん断荷重」、「引張荷重」のデータは最大値を記載しています。

●側面衝突試験

乗員保護性能	頭部	胸部	腹部	恥骨	ドアの開閉性 (助手席側) 衝突後の燃料漏れ	救出性		
	傷害値	胸部変位	腹部荷重	恥骨荷重	[HPC]		[mm]	[kN]
運転席	レベル5 12.00点 (100.0%)	97.1	12.90	0.52	1.61	救出性		



ドアの開閉性

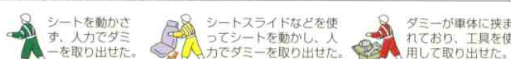
衝突試験後の各ドアの開けやすさの程度など



衝突後の乗員保護性能を評価するもので、静止状態で実施しており、走行中の安定性を評価するものではありません。

救出性

衝突試験後のダミーの取り出しやすさの程度



衝突後の燃料漏れ

衝突試験後の試験車からの燃料漏れの有無



希望試験車種

軽自動車

試験対象車種

ホンダ ライフ

試験車

ライフ

発売2004年10月～

本田技研工業株式会社

型式：CBA-JB5

排気量：658cc 車両重量：860g

全長×全幅×全高：3,395×1,475×1,575mm

A/T、FF、4人乗り

タイヤ：155/65R13 73S、BS B391



試験車重量 (kg)	試験車安全装備状況
フルラップ：1,052 オフセット：1,051 側面：935	<ul style="list-style-type: none"> ●ABS：有 ●エアバッグ：運転席：有/助手席：有 ●サイドエアバッグ：無 ●シートベルト・プリテンショナー：有 ●シートベルト・フォース（ロード）リミッター：有

●フルラップ前面衝突試験（2003年度実施）

乗員保護性能	頭部 傷害値 [HIC]	頸部			胸部 合成 加速度 [G-3m秒]	胸部 変位 [mm]	下肢部			車体変形		ドアの 閉塞性 衝突後の 燃料漏れ	救出性
		せん断 荷重 [kN]	引張 荷重 [kN]	伸張 モーメント [Nm]			大腿骨荷重 [kN]	右下肢 上部TI 下部TI	左下肢 上部TI 下部TI	ステアリング 変形量[mm]	ブレーキペダル 変形量[mm]		
運転席 レベル3	7.87点 (65.6%)	469.7	0.89	2.73	28.67	51.30	33.86	0.22 1.76	1.28 0.64	1.87 0.48	0 24	80 40	救出性
助手席 レベル3	8.26点 (68.8%)	411.6	0.72	1.58	19.58	49.79	39.28	0.78 0.87	1.11 0.67	0.65 0.39	—	—	救出性



●オフセット前面衝突試験（2003年度実施）

乗員保護性能	頭部 傷害値 [HIC]	頸部			胸部 合成 加速度 [G-3m秒]	胸部 変位 [mm]	下肢部			車体変形		ドアの 閉塞性 衝突後の 燃料漏れ	救出性
		せん断 荷重 [kN]	引張 荷重 [kN]	伸張 モーメント [Nm]			大腿骨荷重 [kN]	右下肢 上部TI 下部TI	左下肢 上部TI 下部TI	ステアリング 変形量[mm]	ブレーキペダル 変形量[mm]		
運転席 レベル4	10.17点 (84.8%)	298.2	0.64	1.81	37.36	41.46	32.94	0.01 0.61	0.59 0.31	0.33 0.17	0 0	72 2	救出性
助手席 レベル5	10.86点 (90.5%)	332.3	0.78	1.01	9.54	36.11	29.99	0.99 0.19	0.44 0.17	0.35 0.16	—	—	救出性



※フルラップ前面衝突試験及びオフセット前面衝突試験のデータ欄中、頸部の「せん断荷重」、「引張荷重」のデータは最大値を記載しています。

●側面衝突試験（2004年度実施）

乗員保護性能	頭部 傷害値 [HPC]	胸部 変位 [mm]	腹部 荷重 [kN]	恥骨 荷重 [kN]	ドアの 閉塞性 (助手席側) 衝突後の 燃料漏れ	救出性
運転席 レベル5	11.90点 (99.2%)	265.1	15.71	0.92	3.15	救出性



※この試験車は、自動車製作者からの申し出による希望試験車種であり、側面衝突試験のみを実施し、その他は、2003年度の試験結果を流用しています。

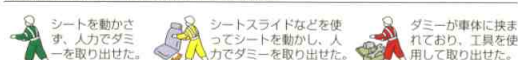
ドアの開閉性

衝突試験後の各ドアの開けやすさの程度など



救出性

衝突試験後のダミーの取り出しやすさの程度



衝突後の燃料漏れ

衝突試験後の試験車からの燃料漏れの有無



衝突後の乗員保護性能は側面衝突試験の際、測定されません。試験は側面衝突時の乗員保護性能を評価するもので、静止状態で実施しており、走行中の安定性を評価するものではありません。

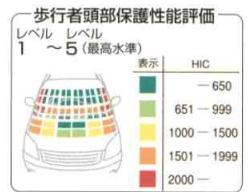


国土交通省

独立行政法人自動車事故対策機構

歩行者頭部保護性能試験結果

各車種毎の表中にある数値は、各エリア毎の得点(頭部傷害値を得点化)を表しています。
得点は各4点満点で、満点に近いほど頭部傷害値は小さく、色分けは右のとおりです。



乗用車A
排気量1500cc以下(BOX&ミニバン除く)

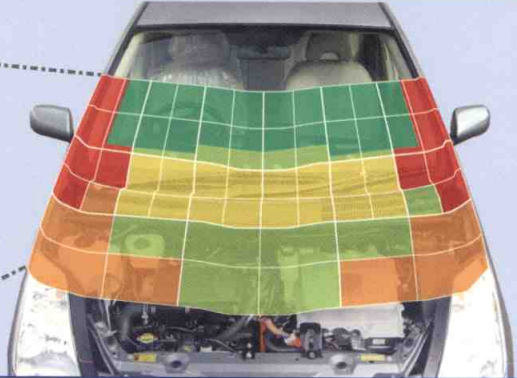
トヨタ自動車株式会社

トヨタ プリウス

試験車 プリウスS 排気量:1,496cc 発売2004年8月~

歩行者頭部保護性能評価 レベル2

WAD2100	I	0.00	3.48	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	3.48	0.00
WAD1900	平均得点	1.67	4.00	3.96	3.96	4.00	3.96	3.99	3.12	1.65			
WAD1700	平均得点	3.21	3.20	4.00	4.00	3.92	3.92	3.92	3.99	3.12	0.00		
WAD1525	II	0.00	0.00	2.57	2.57	2.57	2.57	2.57	2.57	2.57	0.00	0.00	
WAD1350	平均得点	1.91	0.35	2.57	2.57	2.57	2.57	2.57	2.57	2.57	0.81	0.00	
WAD1175	III	0.57	3.09	3.62	3.62	3.62	3.62	3.44	0.57				
WAD1000	平均得点	2.04	1.20	3.62	3.62	3.62	3.62	0.57	1.29	0.57			
総合得点		2.39											



乗用車C
排気量2000cc超(BOX&ミニバン除く)

トヨタ自動車株式会社

トヨタ クラウン

試験車 ロイヤルサルーン 排気量:2,994cc 発売2003年12月~

歩行者頭部保護性能評価 レベル2

WAD2100	I	0.00	1.96	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	1.15	1.15	1.96	0.00
WAD1900	平均得点	1.67	1.19	1.98	1.64	1.71	2.23	1.24					
WAD1700	平均得点	1.67	0.00	2.79	3.65	3.65	2.98	2.98	3.12	3.12	3.31	3.31	2.99
WAD1525	II	0.24	1.54	3.76	4.00	4.00	3.58	3.58	3.87	3.39	1.54	0.24	
WAD1350	平均得点	2.61	0.89	3.94	3.79	3.58	3.75	0.89					
WAD1175	III	0.95	3.15	3.52	3.30	3.52	3.38	0.95					
WAD1000	平均得点	2.51	2.05	3.08	3.08	3.38	3.38	0.95					
総合得点		2.33											



1BOX&ミニバン(座席が3列以上のもの)

トヨタ自動車株式会社

トヨタ シエンタ

試験車 シエンタx 排気量:1,496cc 発売2004年8月~

歩行者頭部保護性能評価 レベル3

WAD2100	I	0.00	3.20	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	3.20	0.00	
WAD1900	平均得点	3.01	1.39	3.90	3.76	3.73	3.89	1.40					
WAD1700	平均得点	3.01	0.00	2.36	3.77	3.83	3.58	3.46	3.35	3.57	3.81	3.75	2.40
WAD1525	II	0.00	0.00	1.66	1.66	1.66	1.66	1.66	1.66	1.66	0.00	0.00	
WAD1350	平均得点	2.04	0.46	2.83	2.83	2.83	2.83	0.46					
WAD1175	III	0.00	3.93	4.00	3.87	4.00	3.93	0.00					
WAD1000	平均得点	2.60	1.97	3.93	4.00	3.48	3.93	0.00					
総合得点		2.55											



本田技研工業株式会社

ホンダ エリシオン

試験車 エリシオンG 排気量:2,354cc 発売2004年5月~

歩行者頭部保護性能評価 レベル3

WAD2100	I	0.36	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	0.36	
WAD1900	平均得点	3.41	2.24	4.00	4.00	4.00	3.99	2.22					
WAD1700	平均得点	3.41	0.64	3.97	3.99	3.99	3.99	3.99	3.99	3.99	3.98	3.98	3.97
WAD1525	II	0.00	0.00	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83	0.00	0.00	
WAD1350	平均得点	1.85	0.82	2.34	2.39	2.42	2.33	0.80					
WAD1175	III	2.74	3.06	4.00	3.52	4.00	4.00	2.74					
WAD1000	平均得点	3.21	2.74	3.04	3.04	2.74	2.74	2.74					
総合得点		2.82											

